

「ラニチジン塩酸塩」における発がん性物質の検出に対する対応について

胃酸分泌抑制薬である「ラニチジン塩酸塩」について、使用されていた原薬に発がん性の恐れのある N-ニトロソジメチルアミンが微量に混入していたため、各製造販売業者が自主回収を行っています。

現在、当院では一部の患者様に「ラニチジン塩酸塩」が処方されていますが、服用中の薬の中に対象となる医薬品があった場合、自己判断により服用は中止せず、医師又は薬剤師に相談するようお願い申し上げます。

詳細については以下よりご確認ください。【医薬品医療機器総合機構ホームページ】

<http://www.info.pmda.go.jp/kaisyuu/rcidx19-1m.html>

本件に関するお問い合わせ先
北里大学病院薬剤部（042-778-8123）

2019年10月7日 北里大学病院薬剤部